



兵庫県美
ボーダレス
アートトーク

4) Mars Ice House イメージパース 2015年 ©Clouds A0 / SEArch

〔連続講演会シリーズ〕

原田マハ

曾野正之

やなぎみわ



ホスト / 蓑豊

兵庫県美 ボーダレス アートトーク

開催趣旨

- 経済・情報のグローバル化や技術革新が急速に進み、多様な価値観が生まれつつある現代社会。その中で「美術」の創造性はどのような拡がりの可能性を秘めているのかー兵庫県立美術館は、そのような視座から、「美術」にルーツを持ちながらも美術分野以外のジャンルにおいて創造的な活動を国際的に展開している兵庫ゆかりのクリエイターをお招きし、3回の連続講演会を開催します。
- 「創作分野」と「国境」という二つのボーダーを軽やかに超えて活動する3人のトークゲストには、それぞれの創作の流儀から、美術の持つ普遍的な創造性、美術館やアートのあり方などについて、当館の蓑館長とともに語り合ってください、150周年を迎えた兵庫の未来について考える機会とします。

第1回 2018年11月24日(土) 原田マハ (作家)

第2回 2019年1月13日(日) 曾野正之 (建築家)

第3回 2019年3月2日(土) やなぎみわ (美術作家、舞台演出家)

*各回ホスト：兵庫県立美術館長 蓑豊 (各講演の後半に蓑館長とトークゲストの対談を予定)

トークゲスト

〈美術 × 文学〉

原田マハ

元キュレーターにしてベストセラー作家。アートへの愛が豊かな物語を紡ぎ出す。



1) 原田マハ・ポートレート © 森栄喜

1962年東京都生まれ。関西学院大学文学部日本文学科、早稲田大学第二文学部美術史科卒。森ビル森美術館設立準備室、同室からの派遣でニューヨーク近代美術館勤務を経てフリーのキュレーターとして独立。2005年『カフーを待ちわびて』で作家デビュー。12年に『楽園のカンヴァス』で第25回山本周五郎賞受賞、17年に『リーチ先生』で第36回新田次郎文学賞受賞。他に『暗幕のゲルニカ』『アノニム』『たゆたえども沈まず』『スイート・ホーム』など著書多数。

〈美術 × 建築〉

曾野正之

テクノロジーだけでない、
人間の為の、美しい《火星
の氷の家》を求めて。



2) 曾野正之・ポートレート ©GION



3) Staten Island 9/11 Memorial 2004年 ©Brian Mosbacher

1970年兵庫県西宮市生まれ。神戸大学及びワシントン大学にて建築修士号取得。ニューヨークを拠点に文化施設から宇宙建築に及ぶ多様なプロジェクトに携わる。2005年ニューヨーク市によるスタテン・アイランド9.11メモリアル国際コンペ優勝作品によりアメリカ建築家協会公共建築賞受賞。2010年オスタッフ・ルダケヴィッチとCLOUDS Architecture Office設立。2015年アメリカ航空宇宙局(NASA)が主催する火星住居設計国際コンペにて優勝。ヴィトラ・デザインミュージアム、森美術館、ルイジアナ近代美術館等にて作品を展示。

〈美術 × 演劇〉

やなぎみわ

すべては個々に分散する。
すべてはひとつに戻る。
現代美術と野外劇という対極の表現。

神戸市生まれ。京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。学生時代は工芸を専攻。国内外で多くの展覧会を開催し、2009年第53回「ヴェネツィア・ビエンナーレ」美術展日本館代表作家となる。11年から本格的に演劇活動を始め、美術館や劇場で公演した後、15年『ゼロ・アワー東京ローズ最後のテープ』で北米ツアー。16年夏より台湾製の移動舞台トレーラーによる野外演劇『日輪の翼』(中上健次原作)を、熊野をはじめ各地で旅巡業している。2019年2月より、10年ぶりの美術館個展が全国巡回する。



5) やなぎみわ・ポートレート

6) 野外劇「日輪の翼」(2017)
企画演出/やなぎみわ
原作/中上健次 ©bozzo

7) 「女神と男神が桃の木の下で
別れる」より「川中島白桃」
(2016) Digital Print



兵庫県立美術館長

蓑 豊



8) 蓑豊・ポートレート

1941 年金沢市生まれ。慶應義塾大学文学部卒業後、ハーバード大学大学院美術史学部博士課程修了、文学博士号取得。カナダ・モントリオール、米国・インディアナポリス、シカゴの各美術館にて東洋部長を歴任。1996 年大阪市立美術館長、2004 年金沢 21 世紀美術館初代館長に就任し、2005 年より金沢市助役も兼務。2007 年 4 月、金沢 21 世紀美術館特任館長、大阪市立美術館名誉館長となり、同年 5 月、オークションハウスのサザビーズ北米本社副会長に就任。2010 年 4 月より兵庫県立美術館長。

実施概要

- 1 開催場所 兵庫県立美術館 ミュージアムホール
- 2 参加料 無料（要事前申し込み、先着 250 名まで。）
- 3 開始時間 各回 14 時から（約 90 分） 入場は 30 分前から
- 4 申し込み方法 各回の開催日 30 日前から兵庫県立美術館ホームページの専用フォームから受付開始。
第 1 回 2018 年 11 月 24 日（土） 原田マハ → 申し込み開始日時：10 月 25 日（木）10:00
第 2 回 2019 年 1 月 13 日（日） 曾野正之 → 申し込み開始日時：12 月 14 日（金）10:00
第 3 回 2019 年 3 月 2 日（土） やなぎみわ → 申し込み開始日時：1 月 31 日（木）10:00
* 兵庫県立美術館ホームページ内の「兵庫県美ボーダレスアートトーク」専用申込フォームから申し込みます。受付完了後、確認メールを自動送信します。
* 申し込み締切となった場合は、兵庫県立美術館ホームページでその旨を告知します。
- 4 主催 兵庫県立美術館、兵庫県立美術館ギャラリー棟活性化実行委員会

広報用画像について

本資料に掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。末尾の「申込書」をご使用ください。

- 画像を媒体掲載される際には、「申込書」に記載の作家名・作品名・制作年などを必ず入れてください。
- 画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・変更はできません。（1はトリミング可）
- 画像データ使用は、本講演会の紹介用のみとさせていただきます。それ以外での使用はできません。
- ウェブ媒体に掲載の場合は、1については、コピーガードをお願いします。（難しい場合は、別途ご相談）
- 再放送、転載など二次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- 基本情報、図版使用の確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で「営業・広報グループ」までお送り願います。
- 講演当日の取材、撮影をご希望の場合についても、「営業・広報グループ」まで事前にご連絡ください。
- 本事業に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが、掲載誌・紙または記録媒体（VTR/DVD）、URLなどを、「営業・広報グループ」宛てに、1部お送りくださいますようお願いいたします。

お問合せ

兵庫県立美術館 営業・広報グループ

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

TEL: 078-262-0905

FAX: 078-262-0903

美術館ホームページ <https://www.artm.pref.hyogo.jp>

広報画像申込書（兵庫県美ボードレスアートトーク）

※ご希望の画像の番号に○をつけてください。後日データをお送りいたします。

- 1 原田マハ・ポートレート ©森 栄喜
- 2 曾野正之・ポートレート ©GION
- 3 曾野正之《Staten Island 9/11 Memorial》 2004年 ©Brian Mosbacher
- 4 曾野正之《Mars Ice House イメージパース》2015年 ©Clouds AO / SEArch
- 5 やなぎみわ・ポートレート
- 6 やなぎみわ 《野外劇「日輪の翼」》2017年
企画演出／やなぎみわ 原作／中上健次 ©bozzo
- 7 やなぎみわ《「女神と男神が桃の木の下で別れる」より「川中島白桃」》
2016年 285cm×160cm×3 Digital Print
- 8 蓑豊・ポートレート

※上記の画像を媒体掲載される際には、前頁「広報用画像について」をご一読ください。

●貴媒体についてお知らせください。

○貴社名：

○媒体名： （新聞・雑誌・ミニコミ・TV・ラジオ・ウェブサイト・その他）

※ウェブサイトへ掲載予定の場合、いずれかに○をつけてください。 コピーガード対応 可 ・ 不可

○ご担当者名：

○メールアドレス：

ご連絡先 ○電話番号：

○FAX 番号：

○ご住所： 〒

○URL：

○掲載・放送予定日：

○画像到着希望日：